



CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 鈴木 正人
幹事 嵐 繁雄
SAA 後藤 泰治
会報小委員 今泉 敏徳

○例会日 毎週水曜日(12:30～13:30) ○事務所 いわき市植田町中央一丁目6番地の9
○例会場 ホテルミドリ 〒974-8261 ホテルミドリ内
TEL0246-62-3737

第 2743 回 例会 平成 30 年 7 月 18 日(水・晴)

2018 - 19 年国際ロータリーのテーマ
インスピレーションになろう

会員卓話

吉野 彰芳 会員

ロータリーソング 奉仕の理想

ー今月はプログラム、
会報委員会月間ですー
4つのテスト
高萩 勝利 会員



◎会長報告ー鈴木正人会長

皆さん、こんにちは。先週7月14日(土)に県内は梅雨明けとなりました。平年より11日早く本格的な夏の到来であります。また14日はいわきで海開きが行われました。今年も、勿来・薄磯・四倉の3海水浴場での海開きとなっています。梅雨明けと同時に県内は勿論、北海道を除く全国で、猛烈な暑さに見舞われています。ここ数日、中通りを中心に猛暑日となり、35℃～36℃を記録しています。熱中症に十分注意していただきたいと思います。ちなみに、熱中症患者数の半数近くを65歳以上が占めているそうです。同じく7月14日(土)に「第44回いわき南地区中学生弁論大会」が泉公民館で開催され、出席して参りました。主催はいわき南地区保護司会ですが、法務省が主唱する、「社会を明るくする運動」強調月間の一環でもあります。中学生らしからぬ発想のもとで、青少年の非行や犯罪を防ぎ明るい社会の建設に役立つために日頃の経験から意見を述べていました。最優秀賞は小名浜一中の津田捺帆さんでした。本日も二人の新入会員の方がお見えになっています。後ほど、嵐幹事及び紹介者の佐藤前会長からご紹介方々ご挨拶をお願いします。

◎幹事報告ー嵐 繁雄幹事

・国際ロータリーより西日本豪雨被災地区への義援金の送付についてということで案内が来ています。今回覧中です。内容については今日の臨時理事会で検討することになっています。
・猪苗代湖水の水草回収ボランティア活動についてのご協力案内が来ています。

- ・退会された高田さんから礼状が届いています。
- ・東京江戸川ロータリークラブから創立55周年記念例会のご案内ということで9月10日(月)に行われる予定です。
- ・いわき平ロータリークラブから週報、岡崎南ロータリークラブから年次報告書と週報が届いています。
- ・国際ロータリーよりロータリー財団セミナー開催のお知らせ、米山記念奨学会委員会セミナーの開催のご案内、会員増強拡大ロータリー情報委員会セミナーのご案内、エクアドル日本外交関係樹立100周年の案内が来ています。全て回覧中です。
- ・本日例会終了後、臨時理事会を開催致しますので理事者の皆さん宜しくお願いします。
- ・来週の例会は休会になりますので宜しくお願いします。

◎各委員会報告

◇出席委員会ー藤田紀夫小委員長

本日の出席状況は下記の通りです。

◇スマイルボックス委員会ー赤津善宣小委員長

- ・新入会員小澤啓一様、中河正英様を歓迎して。後藤、佐藤(政)、富岡、高萩、生駒、鈴木(雅)、富澤、吉野、岩本、川口、清水、渡邊(貴)、渡邊(公)、岩元、藤田、山下、荒川(義)、畠山、荒川清、今泉、本間、齊藤各会員及び鈴木会長、越田和副会長、木幡会長エレクト、嵐幹事、星行夫副幹事
- ・今回から入会します。宜しくお願いします。
小澤啓一様、中河正英様
- ・出席奨励賞ありがとうございました。
飯村、鈴木(修)各会員

出席状況	正会員数 55名 本日出席会員数 38名	カード出席 0名 本日の出席率 71.70%
------	-------------------------	---------------------------

・前回休んでごめんなさい。

生駒、木村、菅野、赤津(和)各会員

◎新入会員挨拶



常磐共同火力(株)勿来発電所

所長 小澤 啓一 様

皆さん、初めまして。小澤啓一と申します。常磐共同火力(株)勿来発電所の所長を7月から拝命致しました。前任者の高田とは副所長ということで一緒に仕事をしており高田は事務係の副所長で対外的な所を担当し、私は技術係ということで所内で対応しておりました。高田の退職にともない本日よりお世話になることになりました。私は生まれも育ちも植田町です。自宅は勿来工業高校さんの隣にあり、ずっと発電所勤務で町に思い出もあります。どうぞ宜しくお願い致します。



◎新入会員挨拶



朝日生命保険相互会社 福島支社

勿来営業所所長 中河 正英 様

皆さん、こんにちは。朝日生命保険相互会社勿来営業所長をしております中河と申します。私の出身は神奈川県ですが朝日生命に入社し北は北海道から南は大阪まで数々の転勤を繰り返して参りました。この地区は昨年からですが大変風光明媚で気候も穏やかで人もお客様も暖かい方が多い所です。今回佐藤政司直前会長とご縁があり入会させていただくことになりました。趣味はゴルフですが好きなのにヘタクソです。地域に貢献しながらロータリーでも頑張りたいと思いますのでどうぞ宜しくお願い致します。



◎会員卓話ー吉野 彰芳会員

皆さん、こんにちは。私の会社も震災後に事業を停止致しました。最近の木材関係にあまりタッチしておりませんのでお話することが無いのですが、昔小名浜港に外材が入っていた頃を思い出しながらお話をしたいと思います。私の会社は吉野木材株式会社と申しますが、創業は遠野町根岸に吉野材木店として始まり約120年になります。当時は鮫川に水車

を取り付けそれでベルトを回し動力にして、製材をしていたという話を父親から聞いています。私の父親は10数人いる兄弟の2番目で製材業を始めています。昭和36年に株式会社になりました。私はまだ子ども時代で、国内の杉材をベースに製材をしまして当時は営林署や民間の山林家から会社の番頭さんが出向いて山を買って自分で伐採して工場を繁栄させていた時代です。初めて小名浜港に船で材木を入れたのが北海道からでそこからトラックで運び工場へ入れて製材をしたのが最初です。それからニュージーランド材や長男文敏が帰って来てからは南洋材を仕入れたりと外材をベースとする商売をしていました。その南洋材も当時政府の事情や環境問題に将来性に不安を感じた私の兄が北洋材(ソ連材)今でいうロシア材ですが、ソ連材を始めようと商社を通し小名浜港に輸入しました。その当時のソ連材は今のよう現地へ行って物を見て買うという商売ではなく、商社とソ連の間で数量契約になっていました。小名浜港に木材が入って来ますが入って来た物を見ないとわかりませんでした。今では考えられない商売の方法でやっていたらしいです。当社はソ連材、特に蝦夷松といって白い北海道にあるような松を植田工場で製材し、唐松は山田工場で製材していました。唐松は建築材で天井材や垂木に使いました。そんな時代を経て昭和39年に福島県外材輸入協同組合という組織が立ち上がり、それからは全て組合を通した仕入れとなりました。山田工場は昭和45年頃に出来て、昭和49年頃小名浜港に藤原埠頭が出来ましてそこが木材の専用バースとして1、2、3、4、5バースがあり、米材等ほとんどの専用バースとして荷役することが出来るようになりました。私はソ連材が担当でしたので蝦夷松という木は極東で日本海側でウラジオストックやナホトカの港がありその上の内陸に行くハバロスクがありその近辺で育った木です。唐松は家の建築材で極東沿海州から入って来ていました。ウラジオストックからさらに2500キロから3000キロ内陸に入ったバイカル湖の近くに赤松がありそれを輸入していた時もありました。その赤松は素晴らしい木で年輪が200年から300年位の天然木で素直で建築材で使うと全く暴れずクオリティの高い木です。その後ソ連がロシアに変わり国内が不安定となったので北欧に良い木があるということでフィンランドへ行きました。ホワイトウッドの丸太を船でパナマ経由で運びましたが船の中で濡れてしまい虫が付いたりカビが生えたり大失敗をした経験があります。平成19年には中国でもロシアの材木の需要があり、現金で安く買いたたかれているようにプーチンさんにも見えたようロシアからの輸出税6.5パーセントでしたが20パーセントに増税となり、近い将来80パーセントに上げますよと大統領令を出しました。結局80パーセントにはなりませんでしたが我々は撤退致しました。